

自然災害時の対応（情報については、筑後市及び居住地に対するものとする）

情報(気象庁)		授業	登校前発令	登校後発令
注意報・警報	強風	平常授業	① 今後の気象情報や地域の実情を家族と相談し、安全であることを確認した上で登校させる。 ② 安全に登校することが心配される場合は、学校に連絡した上で自宅待機し、安全が確認された時点で登校させる。 ※ 注意報等が発令されていない場合でも、危険を感じた場合は上記①②を適用する。	① 気象情報や地域の実情に応じ、下校させることもある。
	大雨			
	洪水			
	大雪			
特別警報	大雨	休校または特別時間割	① 特別警報発令時は自宅で待機させる。 ② 特別警報が解除された場合は、気象情報や地域の実情等を家族と相談し、安全であることを確認した上で登校させる。（下記【判断時間】参照） ③ 安全に登校することが心配される場合は、学校に連絡した上で自宅待機し、安全が確認された時点で登校させる。 ④ 大雪の場合は、公共交通機関が不通の場合は、自宅待機とし、開通後、地域の実情等を家族と相談し、道路の状況に十分注意し登校させる。	① 安全を確認した後、下校させる。
	洪水			
	大雪			
警報・特別警報	暴風	休校または特別時間割	① 暴風警報・特別警報発令時は自宅で待機させる。 ② 暴風警報・特別警報が解除された場合は、気象情報や地域の実情等を家族と相談し、安全であることを確認した上で登校させる。（下記【判断時間】参照） ③ 安全に登校することが心配される場合は、学校に連絡した上で自宅待機し、安全が確認された時点で登校させる。 ※ 翌日、台風が接近する確率が高い場合は、決定次第、生徒へ連絡、指示を行い、八女高情報メール、八女高校HPにて情報を発信する。	① 安全を確認した後、下校させる。 【確認事項】 ・交通、道路情報の確認 ・保護者引取りの有無 ・集団下校者の確認 ・自転車通学生の安全指導 ・下校途中で帰宅不能となった場合の対処方法 ② 安全に下校することが困難な生徒については、保護者と連携をとり、適切な対処をする。
	風			
【判断時間】 ① 午前6時に筑後市に暴風警報及び、各特別警報が発令されている場合は、課外授業、1～4時限を休校とする。5時限以降の授業については、午前11時の時点で判断する。居住地への発令の場合は、自宅待機とする。 ② 午前11時に筑後市に暴風警報及び、各特別警報が発令されている場合は、終日休校とする。居住地への発令の場合は、自宅待機とする。 ③ 決定次第、八女高情報メール、八女高校HPにて情報を発信する。 ※ 大雨・洪水・大雪・暴風の警報・特別警報発令及び、解除の情報はテレビ・インターネット・177番等で確認する。 ④ 下校前までに、翌日の対応を決定した場合は、終礼時に連絡し八女高情報メール、八女高HPにて情報を発信する。				